

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)	
公告方法	電子公告により、当社ホームページ ( <a href="http://www.advanced-media.co.jp/ir/">http://www.advanced-media.co.jp/ir/</a> ) に掲載いたします。なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。	

昨日のありえないを、  
明日のあたりまえに。

## 会社概要 (2019年3月31日現在)

会社名	株式会社アドバンスト・メディア	
設立	1997年12月	
資本金	68億6,841万円	
取引銀行	三井住友銀行、みずほ銀行、他	
所在地	本社 〒170-8630 東京都豊島区東池袋3-1-4 サンシャインシティ文化会館6階 Tel:03-5958-1031 (代表) Fax:03-5958-1032	
	連結子会社	AMIVOICE THAI CO., LTD. (タイ王国) 株式会社グラモ Glamo America, Inc. (米国) 株式会社速記センターつくば 株式会社Rixio
	関連会社	True Voice Company Limited (タイ王国)
	業務提携先	Multimodal Technologies, LLC. (米国)

人と機械が声でつながり、  
話した言葉が情報としての価値を持つ。  
「**AmiVoice®**」が実現するのは、  
人と機械、人種や文化さえも超える、  
まったく新しいコミュニケーションです。  
誰も想像さえしなかった未来を、  
明日のあたりまえとするために。  
私たちアドバンスト・メディアの挑戦は、  
続きます。

2019 AMI Report  
第22期 年次報告書  
2018.04.01 ~ 2019.03.31



## 連結業績概要

当社のコア技術である「AI音声認識」(AIにより認識精度などが向上した音声認識: AmiVoice®) や「音声AI」(音声認識を含む音声処理を前提としたAI技術: AmiAgent®) が、働き方改革の浸透、労働力人口の減少等による各企業における生産性向上・業務効率化のニーズにマッチし、その利用が好調に推移いたしました。

### 売上高

- BSR1 (第一の成長エンジン) においては、CTI事業部およびVoXT事業部が増収し、前期比13.8%増となりました。BSR2 (第二の成長エンジン) においては、ビジネス開発センター、連結子会社のAMIVOICE THAI CO., LTD.が増収し前期比20.5%増となりました。
- 当社グループ全体では、前期比15.6%増となり増収構造を強化することができました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は4,256百万円(前期は売上高3,683百万円)となりました。

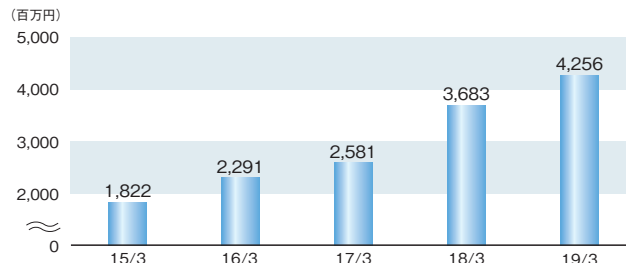
### 損益

- BSR1 (第一の成長エンジン) においては、前期に引き続いてCTI事業部が営業利益の増益を牽引するとともに、VoXT事業部が大幅な増益をしたこと等により前期比で23.2%の増益となりました。一方、BSR2 (第二の成長エンジン) においては、AMIVOICE THAI CO., LTD.が増益したものの、海外事業部で事業構造再構築のためのコストを先行させたこと等により赤字幅が拡大いたしました。
- 経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業外収益として為替差益83百万円および投資事業組合運用益43百万円等を計上し大幅な増益となりました。
- 当社グループ全体では、営業利益において前期比11.8%増となり増益構造を強化することができました。

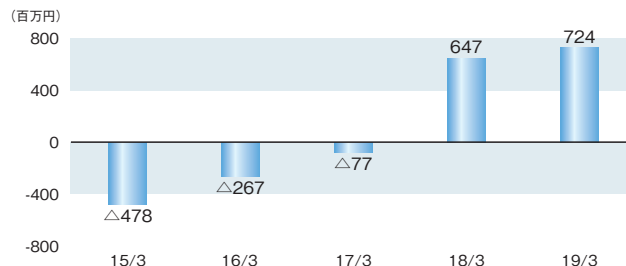
これらの結果、営業利益724百万円(前期は営業利益647百万円)、経常利益909百万円(前期は経常利益610百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は947百万円(前期は純利益522百万円)となりました。

## 財務ハイライト

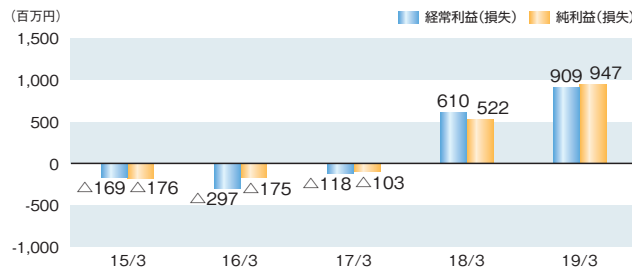
### ● 連結売上高



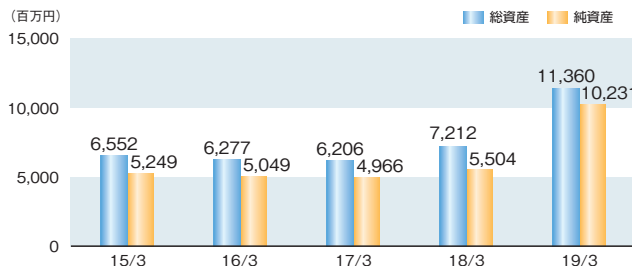
### ● 連結営業利益(損失)



### ● 連結経常利益(損失)・親会社株主に帰属する当期純利益(損失)



### ● 連結総資産・純資産



## 株主・投資家の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに、当社第22期（2019年3月期）年次報告書をお届けいたします。  
当社事業のご理解の一助となれば幸いです。

当社グループは、「既存コアビジネスのさらなる成長」をBSR1（第一の成長エンジン）、「新規ビジネスの創生・M&A・海外事業」をBSR2（第二の成長エンジン）と位置付け、これら音声認識ビジネスを人工知能（AI）などで価値増幅させたBSR（超音声認識）ビジネスに進化させて、増収増益を継続させることを目指しております。

そのような中、当社のコア技術である「AI音声認識」（AIにより認識精度などが向上した音声認識：AmiVoice®）や「音声AI」（音声認識を含む音声処理を前提としたAI技術：AmiAgent®）が、働き方改革の浸透、労働力人口の減少等から、各企業における生産性向上・業務効率化のニーズにマッチし、その利用が拡大してまいりました。

その結果、売上高に関しましては前期比15.6%増、営業利益に関しましては前期比11.8%増となり、増収増益の構造を強化することができました。

また、株式会社アイ・ティ・アールの市場調査レポート「ITR Market View:AI市場2018」において、音声認識市場ベンダー別売上金額シェアで4年連続1位を獲得しました。これらは、当社グループが医療、コールセンター、議事録、製造・物流、モバイル、建設・不動産、ビジネスソリューションなど、多種多様な領域特化型の高精度AI音声認識エンジンをベースとした有用なAI音声認識アプリケーションやサービスを幅広い業種・業界に導入・展開してきたこれまでの豊富な実績によるものと考えております。

今後につきましては、2020年3月期までをBSR導入期、2023年3月期までをBSR展開期、2026年3月期までをBSR拡大期とし、3年間で売上高をそれぞれ2倍（年平均30%増）にしていきたいと思います。したがって、BSR3年×3（導入期・展開期・拡大期）の9年間で売上高8倍、9年目最終年の営業利益率30%のビジネス構造の実現を目指してまいります。

そのような計画のもと、BSR導入期3カ年の最終年の2020年3月期につきましては、働き方改革に代表される業務効率化への意識の高まりを受け、当社のコア技術である「AI音声認識」（AIにより認識精度などが向上した音声認識：AmiVoice®）や「音声AI」（音声認識を含む音声処理を前提としたAI技術：AmiAgent®）をベースとした「AmiVoice®クラウドプラットフォーム（ACP）ビジネス」（AmiVoice®エンジンそのものの利用ビジネス）と「AmiVoice®クラウドサービス（ACS）ビジネス」（AmiVoice®エンジンを利用したアプリ/サービスの利用ビジネス）により、引き続き増収増益の構造の強化をさせてまいります。具体的には、今までの主力のプロダクト販売やソリューションビジネスというフロービジネスの拡大と新たなACP及びACSの利用料ビジネスの導入を同時に成功させ、2021年3月期から始めるBSR展開期3カ年に繋いでまいります。

今後も当社グループ一丸となり、事業価値の増大による企業価値の向上に邁進してまいります。株主の皆様におかれましても、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月  
代表取締役会長兼社長  
鈴木 清幸

## 事業拡大の取り組み実績

（BSR1）第一の成長エンジン



CTI事業／医療事業／VoXT事業  
STF事業

売上高

3,116百万円

前期比 13.8%増

営業利益

前期比  
23.2%増と増益

（BSR2）第二の成長エンジン



SEC／BDC／海外事業／グラモ  
AMIVOICE THAI／速記センターつくば／Rixio

売上高

1,161百万円

前期比 20.5%増

営業利益

海外事業の立て直しから  
赤字幅拡大

当社グループ全体で増収増益の構造をより強固なものにすることができた

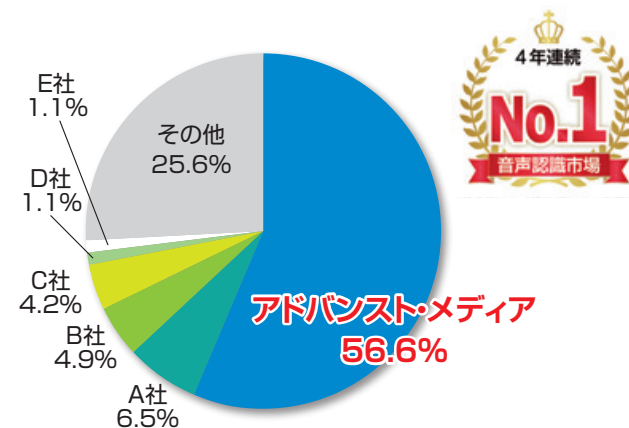
## 今後の見通し

BSR3年x3の9年間で売上高8倍、営業利益率30%を目指す



## 音声認識市場のシェア

音声認識市場：ベンダー別売り上げ金額シェア



出典：ITR「ITR Market View：AI市場2018」

2020年3月期連結業績予想

売上高5,000百万円  
営業利益800百万円

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
業績予想 数値	5,000	800	730	650	36.42円
（ご参考） 前期実績 （2019年 3月期）	4,256	724	909	947	53.09円

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。